

平成29年度 第2回タウンミーティング（玖須美・新井） 意見及び市回答

日 時 平成29年7月31日（月） 午後7時～午後8時30分

場 所 市役所8階 大会議室

	意見	市回答及び対応
1	<p>唐人川の整備について</p> <p>玖須美区井戸川町を流れる唐人川に柵等が無く危険ですので、市で整備してもらえないでしょうか。</p>	<p>当該箇所には転落防止柵を設置する準備を進めてまいりましたが、地域の方から反対の声もあったため設置には至っておりません。区及び町内でご調整いただき了解が得られましたら早急に設置したいと考えております。</p>
2	<p>未舗装道路の整備について</p> <p>玖須美区井戸川町に100メートルほど未舗装道路があります。私道であると思いますが、市で整備してもらえないでしょうか。</p>	<p>私道の整備については地域応急処理事業の原材料支給制度をご利用ください。地域からの申請により年額20万円までの私道の整備に係る資材を支給しております。ただし、土地所有者の了解を得ていただく必要があり、施工費については地元の負担となります。</p>
3	<p>ガードポールの設置について</p> <p>子どもの通学路となっている市道上に、安全に通行できるようガードポールの設置を要望します。当該箇所のカーブの頂点にガードポールを設置して幅員を狭めることで、自動車等のスピードを制限できると考えます。</p>	<p>ご要望の設置箇所は、カーブ中の頂点であり道路幅員も狭いためラバーポールを設置することはかえって危険と判断いたします。そのためカーブの頂点を避けた位置に2本設置することを再度提案いたしますので、地域でご検討いただき、ご承諾いただければ早急に設置いたします。</p>
4	<p>樹木の張り出しについて</p> <p>市道上で中央線にまでかかるくらい木が生い茂り通行の妨げとなっている箇所があります。樹木の伐採等は所有者が行うこととなっていることは承知していますが、現に通行の妨げとなっている状況であるため、条例等を作って対応してもらえないでしょうか。</p>	<p>道路に張り出している樹木等は所有者の責任において剪定・伐採等、適切に管理していただくようお願いしており、道路法でも定められています。</p> <p>毎年広報いとうで樹木の適正管理についてお願いしているほか、個別の案件については所有者を確認し伐採の依頼を行っています。</p> <p>条例については研究する必要があると思いますので、今後検討してまいります。</p>
5	<p>市営城星住宅跡地の活用について</p> <p>城星住宅の空き家を解体していますが、跡地利用の計画はありますか。近隣に公園が無いので、跡地に公園を作っていただきたいと思っています。</p>	<p>具体的な跡地利用はまだ決まっていますが、当該地は地理的にも住環境的にも恵まれた地域であることから、特徴を十分に生かし、地域の皆様からの要望が多い都市公園等への利用も視野に入れた跡地利用計画を検討してまいります。</p>
6	<p>音無神社裏から唐人川への用水路の管理、補修、保全について</p>	<p>現状では文化財としての復元工事は困難であると思われることから、解説看板等の設</p>

平成29年度 第2回タウンミーティング（玖須美・新井） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	<p>当該用水路を美観上、文化財保護の観点から保護、保全していただきたいと思ひます。観光の一助にもなるのではと思ひます。</p>	<p>置により歴史の継承をしていきたいと思ひております。 また、雨天時は水路としての機能を確保する必要があるため、水路の清掃後現地調査を行い、整備等を検討いたします。</p>
7	<p>空き家等を活用した避難路の整備について 空き家や空き地を有効活用した避難路を作れないでしょうか。特に津波避難の際に広域避難所となる東小学校まで通行できるような東西を結ぶ道路を作っていただきたいと思ひます。</p>	<p>空き家等の個人の所有物を市が処分することはできません。東西を結ぶ道路により新井地区から浸水区域を通ることなく、広域避難場所となっている東小学校まで通行が可能になることは有意義と考えますので、今後の計画の参考とさせていただきます。</p>
8	<p>避難所の確保と避難路の周知について 新井分園を修繕し、避難所として整備していただきたいと思ひます。もし新井分園を使えないようであれば、付近のお寺に避難し、救援物資をお寺に配送するように計画してもらえないでしょうか。 また、新井から東小学校へ通じる避難路の確保と整備をお願いします。</p>	<p>新井分園を避難所として存続させるためには、生涯学習センターのように、平時は区民の方を中心に利用していただき、災害時には避難所として利用できるような施設を整備するのが一般的であると考えます。 また、市がお寺を指定避難所として指定することは難しいと考えますが、自主防災会がお寺に依頼し避難所として利用することは問題ありません。 新井から東小学校に通じる避難路につきましては、一度現地にて立会いを行い、土地所有者等の調査の上で再度検討いたします。</p>
9	<p>避難路の整備について 玖須美区内の避難路で災害時に安全に使用できるか不安な箇所がありますので、市で整備していただけますか。</p>	<p>現場を確認しながらどのような対応が可能か調査してまいりますので、立会いなどご協力をお願いします。</p>
10	<p>町内会の存続について 人口減少によりここ数年で町内会が存続しなくなるのではないかと危惧しています。例えば、固定資産税減免や転居費用補助、空き家を安く貸し出すなど、特に若い世代が転入しやすくなるような施策をお願いします。</p>	<p>空き家が増え、お祭りなどでも子どもが集まらないということを知っており、町内会の存続は大きな課題だと思ひています。しかしながら、固定資産税減免や転居費用補助などを、限られた地域に実施することはできかねますのでご理解願ひます。</p>
11	<p>伊東魚市場の改修と関連施設について 伊東魚市場の改修と併せて、付近一帯を活用し、場外市場のような施設ができれば観光客の誘致につながるのではと思ひます。</p>	<p>いとう漁協をはじめとする関係機関と連携し、観光客誘致につながるような施設となるよう検討してまいります。</p>

平成29年度 第2回タウンミーティング（玖須美・新井） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
12	<p>市営長門洞住宅の空き部屋について</p> <p>当該住宅の空き部屋が目立っており、退去後のリフォーム作業が遅れているのではないのでしょうか。入居の順番待ちも多くいるようですので、早急にきれいにして、次の希望者を入居させてはどうでしょうか。</p>	<p>新規入居については順番制とし、申し込まれた順に入居をご案内しております。なお、新規入居の前には、室内の修繕やクリーニング、畳の表替え及び襖の張替えを行った上で、ご案内することとなります。</p> <p>住宅ごとの入居申し込み状況には片寄りがあることから、他の住宅とのバランスを考慮するとともに、高齢者対策や子育て世代のニーズにも配慮しながら、なるべく早く入居していただけるよう、順次進めてまいります。</p>
13	<p>市民グラウンドの整備について</p> <p>市民グラウンドをスポーツに適した石のないグラウンドにしていきたいと思えます。</p>	<p>現状を確認し、どのような整備が可能か調査・検討してまいります。</p>
14	<p>教員の災害に対する認識及び子どもたちへの防災教育について</p> <p>子どもたちはもちろんのこと、先生方の災害に対する認識を深める必要があるのではないのでしょうか。また、子どもたちに対する防災教育を今後どのようにしていくのか伺います。</p>	<p>県では実践的防災教育推進事業があり、各校の教員が参加し防災について学び、学校へ広めるよう取り組んでいます。日頃から地域の防災について興味関心を示すことを共通理解しておりますので、今後ご指導をお願いいたします。</p> <p>子どもたちの防災教育については、理科や保健体育などの教科の中や様々な場面で指導を行っています。家庭や地域でのご指導、多くの方から色々なお話を聞くことも子どもたちの成長にとっては重要ですので、地域の方からもご指導いただきたいと思えます。</p>
15	<p>津波到達地点碑について</p> <p>関東大震災時の津波到達地点碑が市内に数か所ありますが、植え込みの中に埋没していたり、標識も無いため地元の人にもほとんど認識されていないようです。防災教育の観点から、子どもたちにも知っておいてもらいたいと思えます。</p>	<p>元禄関東地震や大正関東地震の津波到達地点を示す石碑等は、玖須美地区だけではなく市内に点在していることは認識しております。</p> <p>過去の事例のみならず、最新の科学的知見により想定された「あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震」による津波浸水想定区域をハザードマップに示し、これを配布することにより防災教育の促進に努めていきたいと考えております。</p>
16	<p>大規模太陽光発電所建設計画について</p> <p>この問題はこの先どうなっていくのでしょうか。</p>	<p>当該事業に対しては白紙撤回を求めています。残念ながら事業者からは白紙撤回はできないとの回答がありました。住民の皆様のご合意無くして事業が進むことが無いよう引き続き要求してまいります。</p>
17	<p>ブーゲンビリアのトゲについて</p> <p>藤の広場等へのブーゲンビリアの植栽はすばらしいと思って</p>	<p>ブーゲンビリアのトゲについては、植栽場所に「トゲがあるので注意」などの小さな看板を設置することとなっているほか、成長により枝が伸びてきた際には、なるべく人が歩</p>

平成29年度 第2回タウンミーティング（玖須美・新井） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	<p>います。ただし、ブーゲンビリアにはトゲがありますので、安全対策が必要だと思えます。</p>	<p>かない方向へ伸ばすなどの工夫をします。 また、人が近づけないような柵の設置については、花が見えなくならないようバランスを考えながら、方法を検討してまいります。</p>
18	<p>道路整備について 静岡銀行伊東支店から新井東町までの道路で、アスファルトが傷んでいる場所があるので修繕をお願いします。</p>	<p>市道については確認の上、対応を検討してまいります。県道部分については、熱海土木事務所へ占用工事等の道路表面管理についての確認を含めまして、段差解消について要請してまいります。</p>
19	<p>公園、公民館の設置について 田代地区に公園や公民館を作っていただけませんか。</p>	<p>市として公民館を建設することは難しいですが、町内会等が公民館を建設する際には、「会館建設費補助金交付要綱」に基づき補助することは考えられます。 公園については、具体的な適地がありご要望をいただければ、小規模なポケットパーク等の整備が可能か検討いたします。</p>
20	<p>横断歩道の設置について 国道135号線、水無田と川奈口の交差点の中間あたりに、横断歩道を設置していただきたいと思えます。</p>	<p>警察の交通規制審議会において横断歩道の新設や廃止などを審議します。そこで新設することが認められれば、設置することは可能です。 当該箇所における横断歩道の必要性を地域で検討していただき、地域の総意であらためて御要望いただければ幸いです。 ただし、交通規制審議会に諮った場合でも、横断歩道が設置されない場合があることをご理解ください。</p>
21	<p>子育て支援について 子育て支援の一つとして、就学前の支援に取り組んでいただけることは大変ありがたく思えます。進学するにつれて通学費塾代等がかかりますので、高校生まで医療費無料としていただきたいと思えます。</p>	<p>子育て世代の支援を特に手厚く実施し、保護者の負担を軽減してまいります。</p>
22	<p>保育士不足について 保育士の子どもが保育所に優先的に入れる仕組みを導入する自治体もあるようですので、伊東市がもし保育士不足で待機児童が出ているようであれば、そのような方法も検討してはいかがでしょうか</p>	<p>待機児童の問題は、保育士不足であればしっかりと充当し、待機児童ゼロとなるように努めてまいります。 静岡県ふじのくに少子化突破応援支援事業補助金を活用し、「保育人材育成事業」を行い、潜在保育士の発掘や保育士の資格がなくても、保育士の周辺業務を行う補助員の育成</p>

平成29年度 第2回タウンミーティング（玖須美・新井） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	しょうか。	を行い、保育士の確保に努めてまいります。
23	<p>通学橋といでゆ橋の間に橋の設置を 当該区間に歩行者専用の橋があれば、宿泊施設から松川遊歩道への誘客につながるのではないのでしょうか。橋をきっかけに新たな人の流れができるのではないかと思います。</p>	<p>例えば、太鼓橋、錦帯橋のような形で赤や朱色の橋を設置するというのは良いアイデアだと思います。橋を架けることは当然費用も掛かりますし、県等関係各所との調整も必要になってきますが、皆様のご要望の声が多ければ多いほど実現に向けていくことができますので、色々な場面でそのご要望を盛り上げていただきたいと思います。</p>
24	<p>市道泉城星線の整備について 市道泉城星線整備の今後の予定を教えてください。</p>	<p>道路用地の確保ができていない部分の拡幅工事を除き、今年度中に舗装の整備を行う予定です。</p>
25	<p>公共の屋内プールについて 高齢者には水中運動が適しています。公共の屋内プールを作っただけなら、健康保養都市伊東につながるのではないのでしょうか。またその際には、障がい者のことも考えてお願いします。</p>	<p>水中運動が高齢者の健康増進に適していることは認識しており、多くのご要望があることもわかりました。しかしながら、莫大な経費と維持管理費が必要となりますので、財政全体のバランスを見て、優先順位を付けて検討してまいります。</p>
26	<p>福祉施設職員の給料について 今後ますます高齢者が増える中で福祉施設は重要ですが、大変な仕事であり、人手不足で入れ替わりが激しい職場です。負担できる利用者にはしっかりと負担をしていただき、職員の給料に反映させることができればより良い仕事ができると思います。</p>	<p>重労働の割には賃金が低く、人の入れ替わりが激しい職場であり、国でも大きな課題になっています。しかしながら、福祉施設職員の給料について市が是正指導することはできません。また、福祉施設職員の給料にも影響するとされる介護報酬については、国（厚生労働省）が定めることから、市として対応することはできませんのでご理解をお願いいたします。</p>